

花き種苗生産における病害防除とその問題点

(植松清次氏原図、本文13ページ参照)



キク根頭がんしゅ病のバクテロースによる防除 (右: 処理区, 左: 無処理区)



育苗で発生した*Pythium spinosum*による根腐病



ピンクの苗に発生した*Botrytis cinerea*による灰色かび病



セル育成苗に発生したアスターベと病



輸送中に発生した*Alternaria dinathi*による斑点病。優良苗を示す「A」のマークが記されている。



*Rhizoctonia solani*によるサンダーソニア立枯病
(左: 褐変部位やくびれた部分から病原菌が分離される, 右: 健全球)



セルトレイから6穴連結ポットに移植された出荷を待つピンク (市川市生産圃場)



セル成形苗によるペゴニアの優良苗生産 (TMBall社)



網室と隔離ベンチによって圃場衛生管理の行き届いたカーネーション挿し穂苗生産 ((株) ミヨシ農場)



大型制御温室における花き苗生産。ラブリットで天井と周囲を覆って育苗されるバンジーのセル成形苗 (ハロデン篠原)。防除と灌水のために自走式噴霧器を10数棟の各棟に設置している。